## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

09-224288

(43)Date of publication of application: 26.08.1997

(51)Int.CI.

H04Q 7/38 H04B 7/26 H04Q 7/14

(21)Application number: 09-002479

(71)Applicant : AT & T CORP

(22)Date of filing:

10.01.1997

(72)Inventor: GAULKE DAVID ALAN

HANSON THOMAS CHARLES MOLERES RICHARD PAUL

(30)Priority

Priority number: 96 584416

Priority date: 11.01.1996

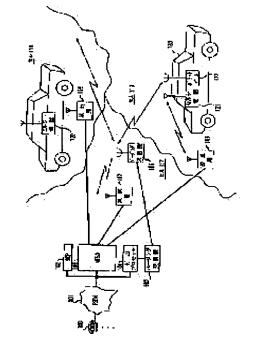
Priority country: US

## (54) AUTOMATIC CALL END FOR RADIO TELEPHONE SET USING PAGING NETWORK

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce battery consumption when a cellular telephone set is not in use.

SOLUTION: When an incoming call to a cellular telephone set arrives in a cellular exchange 103 and the exchange discriminates it that the cellular telephone set is not registered in base stations 107-109, a paging system 105 sends a paging signal instructing an incoming call to a pocket beeper. The user of the pocket beeper and the cellular telephone set applies power to the cellular telephone set, or the pocket beeper automatically turns on the cellular telephone set. When the cellular telephone set is started, the cellular telephone set is registered in the base station and the cellular exchange extends the call to the cellular telephone set via the base station. When no reply is made with the incoming call or the incoming call is finished, the paging system sends a 2nd paging signal to the pocket beeper. Upon the receipt of the 2nd paging signal by the pocket beeper, the power of the cellular telephone set is again interrupted.



### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

THIS PAGE BLANK (USPTO)

[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

THIS PAGE BLANK (USPTO)

#### (19)日本国特許庁 (JP)

# (1))公開特許公報 (4)

#### (11)特許出願公開番号

## 特開平9-224288

(43)公開日 平成9年(1997)8月26日

(51) Int. C1. 6	識別記号	FI				
H04Q 7/38		H04Q 7/04 G				
H04B 7/26		H04B 7/26 X				
H04Q 7/14		103 C				
		109 G				
		109 L				
		審査請求 未請求 請求項の数43 〇L (全14頁)				
(21)出願番号	特願平9-2479	(71)出願人 390035493				
(22) 出顧日	亚成 9 年 (1997) 1 日 10日	エイ・ティ・アンド・ティ・コーポレーシ				

平成9年(1997)1月10日

(31)優先権主張番号 08/584416

(32)優先日

1996年1月11日

(33)優先権主張国 米国(US)

AT&T CORP.

アメリカ合衆国 10013-2412 ニューヨ ーク ニューヨーク アヴェニュー オブ

ジ アメリカズ 32

(72)発明者 ディヴィッド アラン ガウルク

アメリカ合衆国 80303 コロラド, ボー

ルダー, ダーレイ アヴェニュー 3690

(74)代理人 弁理士 岡部 正夫 (外1名)

最終頁に続く

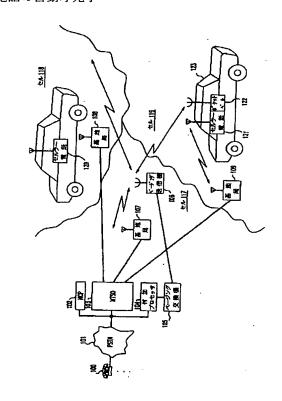
### (54) 【発明の名称】ページング・ネットワークを使用した無線電話の自動呼完了

## (57)【要約】

(修正有)

【課題】 セルラー電話の非使用時における電池の消耗 を低減する。

【解決手段】 セルラー電話に対する着呼がセルラー交 換機(103)に到着し、交換機が、セルラー電話機が 基地局(107~109)に登録されていないと判別す ると、ページング・システム(105)が、着呼を指示 するページング信号をポケットベルへ送信する。ポケッ トベルおよびセルラー電話の使用者がセルラー電話の電 源を入れるか、ポケットベルが自動的にセルラー電話の 電源を入れる。起動すると、セルラー電話は基地局に登 録し、その後、セルラー交換機は基地局を介して着呼を セルラー電話に拡張する。着呼に返答がないか、着呼が 完了すると、ページング・システムは第2ページング信 号をポケットベルへ送信する。ポケットベルで第2ペー ジング信号を受信すると、再度、セルラー電話の電源が 切れる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 無線の呼を完了する方法であって、 無線電話への着呼に応答して、無線電話に伴うポケット ベルにページング信号を送信するステップと、

1

ポケットベルでページング信号を受信したのに応答して、無線電話が着呼を受信できるようにするステップ と、

ページング信号を送信した後に、着呼を拡張して、無線電話を使用可能にするステップとを含む方法。

【請求項2】 送信するステップが、

着呼に応答して、着呼の無線電話への拡張を試行するス テップと、

試行の失敗に応答して、ページング信号をポケットベル に送信するステップとを含む、請求項1記載の方法。

【請求項3】 使用可能にするステップが、

無線電話機を起動するステップを含む、請求項1記載の 方法。

【請求項4】 起動するステップが、

電源から無線電話機に電力を供給するステップを含む、請求項3記載の方法。

【請求項5】 送信するステップが、

着呼に応答して、無線電話がいずれかの基地局に登録されているか判別するステップと、

無線電話がいずれの基地局にも登録されていないという 判別に応答して、ポケットベルにページング信号を送信 するステップとを含み、

使用可能にするステップが、

無線電話を基地局に登録させるステップを含み、

拡張するステップが、

無線電話機が登録されている基地局を介して、登録され 30 た無線電話機に着呼を拡張するステップを含む、請求項 1記載の方法。

【請求項6】 登録させるステップが、

無線電話機を起動するステップと、

起動に応答して、無線電話機が基地局に登録するステップとを含む、請求項5記載の方法。

【請求項7】 さらに、

- (a) 拡張された着呼が無線電話機で返答されないか、
- (b) 拡張された着呼が無線電話機で返答された後に終了したことに応答して、ポケットベルに第2ページング 40信号を送信するステップと、

ポケットベルで第2ページング信号を受信したのに応答して、無線電話機を停止するステップとを含む、請求項6記載の方法。

【請求項8】 送信するステップが、さらに、

着呼を保留にするステップを含み、

拡張するステップが、

着呼を切るステップを含む、請求項1記載の方法。

【請求項9】 保留にするステップが、

着呼を介して発呼者に告示を再生するステップを含む、

請求項8記載の方法。

【請求項10】 無線の呼を完了する方法であって、 無線電話機への着呼に応答して、無線電話機への呼の拡 張を試行するステップと、

試行の失敗に応答して、無線電話機に伴うポケットベル へページング信号を送信するステップと、

ポケットベルがページング信号を受信したのに応答して、無線電話機による着呼の受信を可能にするステップ と、

10 ページング信号の送信の後に、再度、無線電話機への着呼の拡張を試行するステップとを含む方法。

【請求項11】 可能にするステップが、

無線電話機を起動するステップを含む、請求項10記載の方法。

【請求項12】 起動するステップが、

電源から無線電話機へ電力を供給するステップを含む、請求項11記載の方法。

【請求項13】 呼の拡張を試行するステップが、

無線電話機がいずれかの基地局に登録されているか判別 20 するステップを含み、

無線電話機がいずれの基地局にも登録されていないという判別に応答して、送信するステップが実行され、 可能にするステップが、

無線電話による基地局への登録を引き起こすステップを 含み、

再度呼の拡張を試行するステップが、

登録に応答して、無線電話が登録されている基地局を介して、無線電話機に着呼を拡張するステップを含む、請求項10記載の方法。

) 【請求項14】 引き起こすステップが、

無線電話機を起動するステップと、

起動に応答して、無線電話機が基地局に登録するステップとを含む、請求項13記載の方法。

【請求項15】 起動するステップが、

電源から無線電話機へ電力を供給するステップを含む、請求項13記載の方法。

【請求項16】 さらに、

- (a) 拡張された着呼が無線電話機で返答されないか、
- (b) 拡張された着呼が無線電話機で返答された後に終了したことに応答して、ポケットベルに第2ページング信号を送信するステップと、

ポケットベルで第2ページング信号を受信したのに応答して、無線電話機を停止するステップとを含む、請求項13記載の方法。

【請求項17】 送信するステップが、さらに、

着呼を保留にするステップを伴い、

再度、着呼の拡張を試行するステップが、さらに、

着呼を切るステップを含む、請求項10記載の方法。

【請求項18】 保留にするステップが、

50 着呼を介して発呼者に告示を再生するステップを伴う、

請求項17記載の方法。

【請求項19】 送信するステップが、さらに、 着呼を保留にするステップと、

着呼を介して発呼者に告示を再生するステップとを伴 ŲΔ,

拡張するステップが、さらに、

着呼を切るステップを伴う、請求項13記載の方法。

【請求項20】 無線の呼を完了する方法であって、 セルラー呼交換機に着信したセルラー電話に対する呼に

応答して、セルラー電話がセルラー基地局に登録されて 10 いるか判別するステップと、

セルラー電話が登録されていないという判別に応答し て、セルラー電話に伴うポケットベルにページング信号 を送信するステップと、

ポケットベルでのページング信号の受信に応答して、セ ルラー電話を起動するステップと、

起動に応答して、セルラー電話がセルラー基地局に登録 するステップと、

登録に応答して、セルラー交換機からの着呼を、セルラ ー電話が登録されている基地局を介してセルラー電話に 20 拡張するステップとを含む方法。

【請求項21】 起動するステップが、

セルラー電話を電源に接続するステップを含む、請求項 20記載の方法。.

【請求項22】 起動するステップが、

電池からセルラー電話に電力を供給するステップを含 む、請求項20記載の方法。

【請求項23】 さらに、

- (a) 拡張された着呼が無線電話機で返答されないか、
- (b) 拡張された着呼が無線電話機で返答された後に終 30 了したことに応答して、ポケットベルに第2ページング 信号を送信するステップと、

ポケットベルで第2ページング信号を受信したのに応答 して、無線電話機を停止するステップとを含む、請求項 20記載の方法。

【請求項24】 送信するステップが、さらに、

着呼を保留にするステップを伴い、

拡張するステップが、

着呼を切るステップを伴う、請求項1記載の方法。

【請求項25】 保留にするステップが、

着呼を介して発呼者に告示を再生するステップを含む、 請求項24記載の方法。

【請求項26】 遠隔通信システムであって、

選択的に使用可能にされる無線電話機と、

無線電話機に伴うポケットベルと、

ページング信号をポケットベルに送信するページング交 換機と、

無線電話機への着呼を拡張して、前記無線電話機を使用 可能にする無線呼交換機と、

無線呼交換機に着信した無線電話機に対する呼に応答し 50

て、ページング交換機によるポケットベルへのページン グ信号の送信を引き起こす手段とから成り、ページング 信号は、ページング信号をポケットベルで受信すると、 無線電話機が着呼を受信できるようになる信号であるシ ステム。

【請求項27】 さらに、

ポケットベルを無線電話機と相互接続させ、ポケットベ ルでページング信号を受信すると、無線電話機を使用可 能にするための手段から成る、請求項26記載のシステ

【請求項28】 無線呼交換機が、着呼に応答して使用 不能な前記無線電話機への着呼の拡張を試行し、

引き起こす手段が、試行の失敗に応答して、ページング 交換機にページング信号を送信させる、請求項26記載 のシステム。

【請求項29】 さらに、

無線電話機と無線で通信する1つ以上の基地局から成 **9**.

無線呼交換機が着呼に応答して、無線電話機がいずれか の基地局に登録されているか判別し、

引き起こす手段が、無線電話機がいずれの基地局にも登 録されていないという判別に応答して、ページング交換 機によるページング信号の送信を引き起こし、

無線電話機が、使用可能になったこと応答して、1つ以 上の基地局のうちいずれか1つの基地局に登録し、

無線呼交換機が、登録に応答して、無線電話機が登録さ れている基地局を介して、登録された無線電話機に着呼 を拡張する、請求項26記載のシステム。

【請求項30】 引き起こす手段が、

- (a) 拡張された着呼が無線電話機で返答されないか、
- (b) 拡張された着呼が無線電話機で返答された後に終 了したことに応答して、ページング交換機によるポケッ トベルへの第2ページング信号の送信を引き起こす手段 を含み、第2ページング信号は、第2ページング信号を ポケットベルで受信すると、無線電話機を使用不能にす る信号である、請求項29記載のシステム。

【請求項31】 さらに、

ポケットベルを無線電話機と相互接続させ、ポケットベ ルで第1前記ページング信号を受信したことに応答し

40 て、無線電話機を使用可能にし、さらにポケットベルで 第2ページング信号を受信したことに応答して、無線電 話機を使用不能にする手段から成る、請求項26記載の システム。

【請求項32】 引き起こす手段が、

着呼を保留にする手段を含む、請求項26記載のシステ

【請求項33】 引き起こす手段が、さらに、

着呼を介して発呼者に告示を再生する手段を含む、請求 項32記載のシステム。

【請求項34】 選択的に起動可能な無線電話機を含む

無線電話機とともに使用する無線電話機システムであっ て、

5

無線電話機に対する着呼の拡張を試行し、無線電話機に 対する着呼を、起動した前記無線電話機に拡張する無線 呼交換機と、

無線呼交換機に着信した無線電話機に対する呼の拡張の 試行を無線呼交換機が失敗したことに応答して、無線電 話に伴うポケットベルへのページング・システムによる ページング信号の送信を引き起こす手段とから成り、ペ ージング信号は、ポケットベルでページング信号を受信 10 すると、無線電話機を起動するような信号であり、

無線呼交換機が、ページング信号を送信した後、再度、 無線電話への着呼の拡張を試行するシステム。

【請求項35】 無線呼交換機が、無線電話機がいずれ かの基地局に登録されているか判別することによって、 無線電話機への着呼の拡張を試行し、引き起こす手段 が、ページング・システムによるページング信号の送信 を引き起こすことによって、無線電話機がいずれの基地 局にも登録されていないという判別に応答し、

無線電話機が、基地局に登録することによって、起動に 20 応答し、

無線呼交換機が、無線電話機が登録されている基地局を 介して無線電話機に着呼を拡張することによって、登録 に応答する、請求項34記載のシステム。

【請求項36】 引き起こす手段が、

- (a)拡張された着呼が無線電話機で返答されないか、
- (b) 拡張された着呼が無線電話機で返答された後に終 了したことに応答して、ポケットベルに第2ページング 信号を送信する手段を含み、第2ページング信号は、第 2ページング信号をポケットベルで受信すると、無線電 30 話機を使用不能にする信号である、請求項35記載のシ ステム。

【請求項37】 引き起こす手段が、

失敗したことに応答して、着呼を保留にし、その後の試 行および拡張に応答して、着呼を切る手段を含む、請求 項34記載のシステム。

【請求項38】 引き起こす手段が、さらに着呼を介し て発呼者に告示を再生する手段を含む、請求項37記載 のシステム。

【請求項39】 選択的に起動可能なセルラー電話を含 40 無線電話機のサービスおよび装置に関する。 むセルラー電話と、セルラー電話と無線で通信する少な くとも1つの基地局と、登録されている基地局を介し て、基地局に登録されているセルラー電話に着呼を拡張 するセルラー呼交換機と、選択的に起動可能なセルラー 電話に伴うポケットベルと、ポケットベルにページング 信号を送信するページング・システムとともに使用する 装置であって、

セルラー呼交換機に着信した選択的に起動可能なセルラ 一電話に対する呼と、選択的に起動可能なセルラー電話 呼交換機による判別とに応答して、ページング・システ ムによるポケットベルへの第1ページング信号の送信を 引き起こす手段を備え、第1ページング信号が、ポケッ トベルで第1ページング信号を受信すると、選択的に起 動可能なセルラー電話を起動し、起動した選択的に起動 可能なセルラー電話を基地局に登録するような信号であ り、さらに、

第1ページング信号を送信した後に、選択的に起動可能 なセルラー電話が基地局に登録されているか判別する手 段と、

選択的に起動可能なセルラー電話が基地局に登録されて いないという判別手段の判別に応答して、セルラー呼交 換機による選択的に起動可能なセルラー電話への着呼の 拡張を引き起こす手段とから成る装置。

【請求項40】 さらに、

(a) 拡張された着呼が選択的に起動可能なセルラー電 話で返答されないか、(b)拡張された着呼がセルラー 電話で返答された後に終了したことに応答して、ページ ング・システムによるポケットベルへの第2ページング 信号の送信を引き起こす手段から成り、第2ページング 信号は、第2ページング信号をポケットベルで受信する と、選択的に起動可能なセルラー電話を使用不能にする 信号である、請求項39記載のシステム。

【請求項41】 ページング・システムによる第2ペー ジング信号の送信を引き起こす手段が、

着呼へブリッジすることによって着呼をモニタする手段 を含む、請求項40記載の装置。

【請求項42】 さらに、

着呼と、選択的に起動可能なセルラー電話が登録されて いないというセルラー呼交換機の判別とに応答して、着 呼を保留にし、選択的に起動可能なセルラー電話が登録 されているという判別手段による判別に応答して、着呼 を切る手段から成る、請求項39記載の装置。

【請求項43】 保留にし、切る手段が、

着呼を介して発呼者へ告示を再生する手段から成る、請 求項42記載の装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、ページングおよび

[0002]

【従来の技術】ページング・システムも無線電話機シス テムも、当技術分野ではよく知られている。ページング ・システムは、通常は、ページング交換機からのかなり 強力な信号を送信し、たとえば国全土または一地方全域 などの大きい地理的地域を同報通信でカバーし、当該地 理地域のいかなる場所にいてもポケットベルの保有者に 警告を発し、呼の要求や電話番号などの短いメッセージ をポケットベルの表示に送信するための片方向の無線通 がいずれの基地局にも登録されていないというセルラー 50 信システムである。これに対して、無線電話機(たとえ

ばセルラー方式)システムは、複数の基地局から様々な 周波数のかなり弱い信号を送信し、各基地局の周辺の小 さい地域、つまり小ゾーン(セル)地域を送信でカバー する双方向通信システムである。

【0003】携帯無線電話は、現在位置するセルの基地局と、同様のかなり弱い信号送信を介して通信し、無線電話の呼を受信および発信する。従来のセルラー方式では、各基地局が「登録」と呼ばれる特定の双方向通信で、そのセル内のセルラー電話に関与し、それによってセルラー電話の現在位置を判別して、当該セルラー電話の現在位置を判別して、当該セルラー電話に現在サービス中の基地局へ方向指示することができる。セルラー電話の使用者の多くは、引き続きポケットベルを使用しているので、両方の装置を1つのユニットに結合する製造業者もある。

### [0004]

【発明が解決しようとする課題】連続的な双方向送信は 登録を伴うので、電源が入った無線電話機は送信機も受 信機も起動状態であり、エネルギーを消費する。無線電 話機は電池から供給されるエネルギーで動作することが 非常に多く、送信機は電池のエネルギーを大量に消耗す る。電池で駆動する無線電話機の使用者の多くは、電池 の寿命を保存するために、電話をかける時しか無線電話 機の電源を入れない。さらに、使用者が無線電話機の電 源を入れることを単に忘れることも非常に多い。その結 果、使用者の無線電話機の電源が切れ、交換機が無線電 話機への着呼を完了することができないので、無線電話 機の使用者が着呼を受けられないことがきわめて多い。 これに対して、ポケットベルには電池の電力を消耗する 送信機がなく(または、少なくとも常に起動状態の送信 30 機はなく)、その受信機は、少量の電力しか消費しな い。その結果、使用者はポケットベルの電源を常に入れ ておく。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】本発明は、先行技術の無 線電話機システムの問題の解決を指向する。本発明によ ると、無線の呼は以下のように完了する。無線電話への 着呼に応答して、ページング信号が、無線電話機に伴う ポケットベルに送信される。ポケットベルでページング 信号を受信すると、ポケットベルおよび無線電話機の使 40 用者が手動で、またはポケットベルが自動的に無線電話 機を使用可能にし、着呼を受信する。着呼に対応して、 最初に呼を無線電話に拡張しようと試行し、その試行が 失敗した時のみページング信号を送信することが好まし い。ページング信号を送信した後、着呼を拡張するか、 拡張を試行して、無線電話を使用可能にする。拡張した 着呼に無線電話が返答しない場合、または拡張した着呼 に無線電話が返答し、後に終了した場合に、第2ポケッ トベル信号がポケットベルに送信されることが好まし い。ポケットベルで第2ページング信号を受信すると、

無線電話は使用不能になる。例証として、無線電話は、電池などの電源に接続したり、そこから切断したりすることによってそれぞれ無線電話を起動、つまり電源を入れた状態にしたり、停止、つまり電源を切った状態にしたりして、使用可能や使用不能にする。

8

【0006】このように、無線電話に対する着呼があるたびに、単に付随するポケットベルに着呼を表すページング信号を送信することにより、無線電話機を使用可能にし、起動することができる。これによって、着呼を逸することなく、無線電話機を使用不能の停止状態にしておくことができ、無線電話機の非使用時に電池の電力を消耗させない。無線電話機は、起動時と同様の方法で停止させることができるので、本発明は、無線電話機を使用時のみ確実に起動することができるので有利である。

【0007】本発明の上記およびその他の利点および特徴は、図面とともに本発明の例証的な実施例に関する以下の記述を考察することで、さらに明白になる。

#### [0008]

【発明の実施の形態】図1は、例証的な遠隔通信システ ムを示す。遠隔通信システムは、AT&TのAutoplex (登録商標) システムのようなセルラー・システムから 成り、これは、無線呼出し交換機として働き、無線呼出 しの処理および呼の経路指示サービスを提供する自動車 電話システム・オフィス (MTSO) 103と、MTS 〇103に接続されてセルラー・システムのコンフィグ レーションおよび現在の状態に関する情報のデータベー スとして働くネットワーク制御ポイント (NCP) 10 2と、MTSO103に接続されて、それぞれセル11 7~119に現在位置するセルラー電話120~121 に対してそれぞれが無線呼出しサービスを提供する複数 の基地局107~109とを含む。図1の遠隔通信シス テムは、さらに、少なくとも1個のページング送信機1 06を介してポケットベル122などのポケットベルに ページング・サービスを提供するページング交換機10 5を従来通りに含むページング・システムから成る。ペ ージング送信機がカバーする地理的地域は、通常はセル の地域より大きく、複数のセルにまたがる。図1の遠隔 通信システムは、さらに、電話機100などの複数の電 話機を相互接続する公衆電話通信網(PSTN)101 を従来通りに含む国内電話システムから成る。電話機1 00などの国内電話機とセルラー電話120~121と の間に呼出し機能を提供するため、MTSO103は従 来通り、PSTN101と相互接続される。

【0009】以上で述べたように、図1の遠隔通信システムは従来通りである。しかし、本発明によると、使用者123など、少なくとも一部のセルラー・システムの使用者は、セルラー電話121とポケットベル122との両方を備え、遠隔通信システムは、さらにMTSO103、NCP102およびページング交換機105と接続されて、ページング・システムの助けを受けてセルラ

一呼の完了を提供する付加プロセッサ104を含む。 【0010】図2で示すように、付加プロセッサ104 は、格納プログラムで制御された汎用コンピュータで、 制御プログラムを格納するメモリ202、制御プログラ ムを実行するためにメモリ202に接続された処理ユニ ット201、および処理ユニット201をMTSO10 3、NCP102およびページング交換機105と通信 可能にする入出力(I/O)インタフェース200を含 む。付加プロセッサ104は、例証的にはAT&TのCo nbersant(登録商標)システムである。メモリ202内 10 の制御プログラムは、図3~4の流れ図で示した付加プ ロセッサ104の機能を実現する。あるいは、メモリ2 02内の制御プログラムはMTSO103が格納して実 行し、これによってMTSO103が付加プロセッサ1 04の機能を実行し、付加プロセッサ104が不要にな る。図3~4は、本発明の第1の例証的な実施例を実現 する、図1の遠隔通信システム全体の動作を示す。

【0011】図3で示すように、MTSO103は、ス テップ300でPSTN101を介した国内電話機10 0 からセルラー電話 1 2 1 への着呼または別のセルラー 20 電話120からセルラー電話121への着呼を受信する と、呼をセルラー電話121に拡張しようとする。第1 に、MTSO103は、ステップ302で被呼番号を含 む問合せをNCPに送信し、被呼セルラー電話121が 基地局107~109に登録されているか判別し、登録 されている場合はどの基地局か判別する。NCP102 は、ステップ304でそのデータを検索して被呼セルラ 一電話121が登録されているか判別し、問合せに応答 する。被呼セルラー電話121が登録されている場合 は、着呼を受信することができる。したがって、NCP 102は従来通りに、セルラー電話121が登録されて いる1つの基地局を介して、呼を被呼セルラー電話12 1に拡張する。しかし、NCP102がステップ304 で被呼セルラー電話121がいずれの基地局にも現在登 録されていないことを発見すると、着呼を受信すること ができず、呼をセルラー電話121へ拡張しようとする 試みは完了できないので、NCP102はそれをMTS 〇103に通知する。これに応答して、MTSO103 は、ステップ308で別の問合せをNCP102に送信 し、このセルラー電話121に代替の呼処理が提供され 40 ているか照会する。

【0012】代替処理には、被呼者の音声メッセージ・ システム(図示せず)内のメールボックスに呼を接続す るなどの呼網羅路などがある。本発明によると、NCP 102のデータは、セルラー電話121に代替呼処理を 提供し、セルラー電話121の網羅路の第1代替呼宛先 は、付加プロセッサ104に指定される。NCP102 は、ステップ310でこれを判別し、ステップ312で その通知をMTSO103に送信する。これに応答し

し、付加プロセッサ104と接続する。付加プロセッサ 140は呼を受信し、ステップ316でそれを保留にす る。呼の保留中、付加プロセッサ104は、ステップ3 18で予め録音されている告示を発呼者に対して再生 し、被呼者を呼び出す間に発呼者に電話を切らないよう 通知する。付加プロセッサ104はステップ320で、 NCP102に対して被呼セルラー電話121に関する ページング問合せも送信する。

【0013】NCP102は、ステップ322でそのセ ルラー電話121の記録で、セルラー電話121に関連 するポケットベル122のページング番号を検索し、ス テップ324でこのページング番号を付加プロセッサ1 04に送信する。これに対応して、付加プロセッサ10 4は、ステップ326でページング交換機にページング 要求を送信する。ページング要求は、ポケットベル12 2のページング番号およびそれを着呼表示に送信する要 求を含む。付加プロセッサ104は、ステップ328で タイマーを始動し、これはセルラー電話121に登録の ための既定量の時間を与える。

【0014】ページング要求に応答して、ページング交 換機105は、ステップ330で付加プロセッサ104 から提供されたポケットベルの番号を含む着呼指示ペー ジング信号および着呼指示コードを同報通信する。ポケ ットベル122は、ステップ332でページング信号を 受信して、そのポケットベル番号を認識し、図4のステ ップ400でそれに応答して使用者123に警告する。 ポケットベルのタイプに応じて、着呼指示を表す特殊な 音を発生するか、一般的な警告音を発生しながらポケッ トベルのディスプレイに着呼指示を表示する。使用者1 23が、ステップ402で警告に応答してセルラー電話 121のスイッチを入れると、セルラー電話121が、 ステップ404でセルラー電話121が現在位置するセ ル110にサービスする基地局109との従来通りの登 録手順を自動的に実施するので、着呼を受信することが できる。基地局109は、登録に応答してステップ40 6でMTSO103にそれを通知し、MTSO103は ステップ420でNCP102に通知するので、NCP 102は、ステップ422でこれに応じてセルラー電話 121の記録を更新する。

【0015】その間に、付加プロセッサ104は、ステ ップ410で定期的にNCP102にポーリングしてセ ルラー電話121の状態を求める。セルラー電話121 が基地局に登録するまで、NCP102はステップ41 4でポーリングに返答して、セルラー電話121が登録 されていないことを指示する。付加プロセッサ104 は、ステップ414の非登録の指示に応答して、図3の ステップ328で付加プロセッサ104が開始したタイ マーがステップ416で時間切れになるまで、ステップ 410でNCP102のポーリングを繰り返す。セルラ て、MTSO103、はステップ314で呼を経路指示 50 一電話121が基地局に登録し、タイマーがステップ4

16で時間切れになる前に、ステップ422でNCP1 02にそれを通知すると、ステップ424でNCP10 2はステップ410のポーリングに答え、セルラー電話 121が登録されたことを示し、どのセルラー電話12 1が登録されたか、基地局109を特定する。付加プロ セッサ104は、ステップ414のこの指示に答え、ス テップ328で始動させたタイマーをステップ430で 切り、ステップ432で呼をMTSO103に送信し返 す。MTSO103は、これに応答して、MTSO10 3が呼をその時に受信したかのように、従来の方法で呼 10 をセルラー電話121に拡張(つまり接続)する。

【0016】ステップ416に戻ると、タイマーが時間 切れになる前にセルラー電話121が基地局に登録しな いと、付加プロセッサ014がステップ440でNCP 102に代替宛先問合せを送信する。NCP102はこ れに応答して、セルラー電話121の網羅路をチェック して、ステップ442で付加プロセッサ104以外の代 替宛先が特定されているか判別し、それに応じてステッ プ444で付加プロセッサ104に通知する。ステップ 4 4 6 で判別して、セルラー電話 1 2 1 への呼に指定さ 20 れている代替宛先がある場合は、付加プロセッサ104 は、ステップ448で保留中の呼の発呼者に告示を再生 して、被呼者に到達できず、呼を代替宛先に経路指示し ていることを発呼者に知らせる。次に、付加プロセッサ 104は、ステップ450で呼を代替宛先に送信するよ う、MTSO103に要求を送信する。MTSO103 はステップ452でその通りに実行し、ステップ454 で従来通りの方法で呼の処理を続行する。

【0017】ステップ446に戻ると、セルラー電話1 21への呼に指定された代替宛先がないと判別された場 30 合は、付加プロセッサ104が、ステップ460で保留 中の発呼者に告示を再生して、被呼者に到達できず、呼 が終了することを発呼者に知らせる。付加プロセッサ1 04は、次に、ステップ462で呼を切る。

【0018】ステップ415に戻ると、タイマーが時間 切れになる前にセルラー電話121が基地局に登録する と、付加プロセッサは、図4の点線で指示するように、 呼の代替宛先を探そうとする代わりに、直接ステップ4 60以降に進むことができる。

【0019】上記で述べ、図3~4で図示した本発明の 40 実施例は、使用者123がポケットベルの警告に応答し て、セルラー電話121の電源を入れることを当てにし ている。しかし、この機能は自動的に実行されることが 好ましい。したがって、本発明の第2の実施例による と、使用者123は、図5で示すような単一のユニット に一体化されたポケットベル122とセルラー電話12 1とを備える。セルラー電話121は、ポケットベル制 御のスイッチ515が存在する以外はほぼ従来通りであ

512の制御下で動作して電池513で駆動される送信 機510および受信機511を含む。回路510~51 2は、ポケットベル122で制御されるスイッチ515 を介して、電池513に接続される。ポケットベル12 2は、従来通りのページング復号機501に接続された 従来通りのページング受信機500を含む。本発明によ ると、ポケットベル122は、さらに、復号機501の 制御下でスイッチ515を作動するインタフェース回路 502を含む。回路500~502は、、例証的に電池 513から電力を供給され、常に電源が入っている。復 号機501は、受信した着呼指示を復号すると、その使 用者123に警告するばかりでなく、インタフェース回 路502にスイッチ515を閉鎖させ、これによって回 路510~512を電池513に接続して、セルラー電 話121の電源を入れる。これでセルラー電話121は 登録を実行し、したがって着呼を受信できるようにな る。さらに、復号機501は、受信した電力断の指示を 復号すると、インタフェース回路502にスイッチ51 5を開放させ、これによって回路510~512を電池 513から切断し、セルラー電話121の電源を切り、 これによってセルラー電話121は再度、着呼を受信で きなくなる。

【0021】本発明のこの実施例では、セルラー電話1 21に着信した呼の最初の処理は、図3で図示した第1 の実施例と同じである。しかし、ポケットベル122が 図3のステップ332で着呼を示すページング信号を受 信し、それを認識すると、それに応答して図6のステッ プ600で、セルラー電話121の電源を入れる。セル ラー電話121は、これに応答して、ステップ604で セルラー電話121が現在位置するセル110にサービ スする基地局109との登録を自動的に実施する。基地 局109は、ステップ606でMTSO103に登録を 通知し、MTSO103はステップ620でNCP10 2に通知するので、NCP102はステップ622で、 これに応じてセルラー電話121の記録を更新する。

【0022】その間に、付加プロセッサ104は、ステ ップ610で定期的にNCP102にポーリングしてセ ルラー電話121の状態を求める。セルラー電話121 が基地局に登録するまで、NCP102はステップ61 4でポーリングに応答して、セルラー電話121が登録 されていないことを指示する。付加プロセッサ104 は、ステップ614の非登録の指示に応答して、図3の ステップ328で付加プロセッサ104開始したタイマ ーがステップ616で時間切れになるまで、ステップ6 10でNCP102のポーリングを繰り返す。

【0023】セルラー電話121が基地局に登録し、タ イマーがステップ616で時間切れになる前に、ステッ プ622でNCP102にそれを通知すると、ステップ 624でNCP102はステップ610のポーリングに 【0020】セルラー電話121は、セルラー電話論理 50 答え、セルラー電話121が登録されたことを示し、ど

のセルラー電話 121 が登録されたか、基地局 109 を特定する。付加プロセッサ 104 は、ステップ 614 のこの指示に答え、ステップ 328 で始動させたタイマーをステップ 630 でリセットする。次に、タイマーは、セルラー電話 121 が呼に応答しなければならない時間の計時を開始する。付加プロセッサ 104 は、ステップ 632 でMTSO103へのコールバックもブリッジする。その結果、呼は付加プロセッサ 104 を介してMT SO103へ再度接続され、これによって付加プロセッサ 104 はステップ 636 で呼をモニタすることができ 10 る。MTSO103は、呼をその時受信したかのように、ブリッジされた呼に応答し、ステップ 634 で従来通りの方法で、呼をセルラー電話 121 に接続しようとする。

【0024】付加プロセッサ104は、ステップ636 で呼をモニタする。基地局109が、ステップ642で 呼をセルラー電話121に接続し、付加プロセッサがス テップ630でリセットしたタイマーが時間切れになる 前に、セルラー電話121がステップ642で呼に答え ると、付加プロセッサ104は、ステップ644で呼の 20 返答を検出する。付加プロセッサ104は、それに応答 して、ステップ650でタイマーの電源を切り、ステッ プ652で呼のモニタを続行する。たとえばステップ6 56で発呼者か被呼者のいずれか一方が電話を切り、基 地局109がステップ654で呼の切断を実行すると、 付加プロセッサ104はステップ658でこの状態を検 出する。付加プロセッサ104は、これに応答して、ス テップ660でポケットベル122のポケットベル番号 に関する電源断ページング要求を、ページング交換機1 05に送信する。ページング交換機105は、ステップ 30 664でこれに応答して、ページング信号を介して要求 を同報通信する。ポケットベル122は、ステップ66 4でページング信号を受信して、これを認識し、これに 応答してステップ666でセルラー電話121の電源を 切る。

【0025】ステップ646に戻ると、そのセルラー電話 121が呼に返答したことを付加プロセッサ 104が 検出する前に、ステップ630でリセットされたタイマーが時間切れになると、付加プロセッサ 104が、図7のステップ 700で、ポケットベル 122のポケットベル番号に関する電源断ページング要求をページング交換機に送信する。ページング交換機 105は、ステップ 702でこれに応答して、ページング信号を介して要求を同報通信する。ポケットベル 122は、ステップ 704でページング信号を受信して、これを認識し、これに応答してステップ 706でセルラー電話 12100電源を切る。次に、付加プロセッサ 104はステップ 740~ 762に進み、図4のそれぞれステップ 440~ 462に関して上述したのと同じ方法で、呼を処理する。

【0026】言うまでもなく、当業者には、上述した例 50

証的な実施例に対して様々な変更および修正が明白である。たとえば、ページング・ネットワークを介して装置の電源を入れたり、切ったり、そのプログラムを変更したりするために、何らかの装置(たとえばファックス・セルラー・モデム)と組み合わせて使用するよう、・シスを拡大することができる。また、セルラー・シス・ングのような機能(たとえば「ショート・ン・メッセージ」機能)を実現する場合は、別個のページングのような機能(たとえば「ショート・ン・メッセージ」機能)を実現する場合は、別個のページング・システムを必要とせずに、サービスをセルラー無線更いできる。このような変更および修正は、本発明の精神および範囲から逸脱することができる。したがって、このような変更および修正は、特許請求の範囲に入るものとする。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の例証的な実施態様を具体化した例証的な遠隔通信システムのプロック図である。

【図2】図1のシステムの付加プロセッサのブロック図である。

【図3】本発明の第1および第2の例証的な実施例を実施する、図1のシステムの動作の流れ図である。

【図4】本発明の第1の例証的な実施例を実施する、図 1のシステムの動作の流れ図である。

【図5】本発明の第2の例証的な実施例に従い構築した、図1のシステムの一体型のセルラー無線電話およびポケットベルのブロック図である。

【図6】本発明の第2の例証的な実施例を実施する、図 1のシステムの動作の流れ図である。

【図7】本発明の第2の例証的な実施例を実施する、図 1のシステムの動作の流れ図である。

#### 【符号の説明】

- 100 電話
- 101 公衆電話通信網 (PSTN)
- 102 ネットワーク制御ポイント (NCP)
- 103 自動車電話システム・オフィス (MTSO)
- 104 付加プロセッサ
- 105 ページング交換機
- 106 ページング送信機
- 107 基地局
- 108 基地局
  - 109 基地局
  - 117 セル
  - 118 セル
  - 119 セル
  - 120 セルラー電話
  - 121 セルラー電話
- 122 ポケットベル
- 123 使用者
- 200 入出力(I/O)インタフェース
- 201 処理ユニット

(9)

特開平9-224288

16

202	メモリ
5 0 0	ページング受信機
5 0 1	ページング復号機
5 0 2	インタフェース回路

15

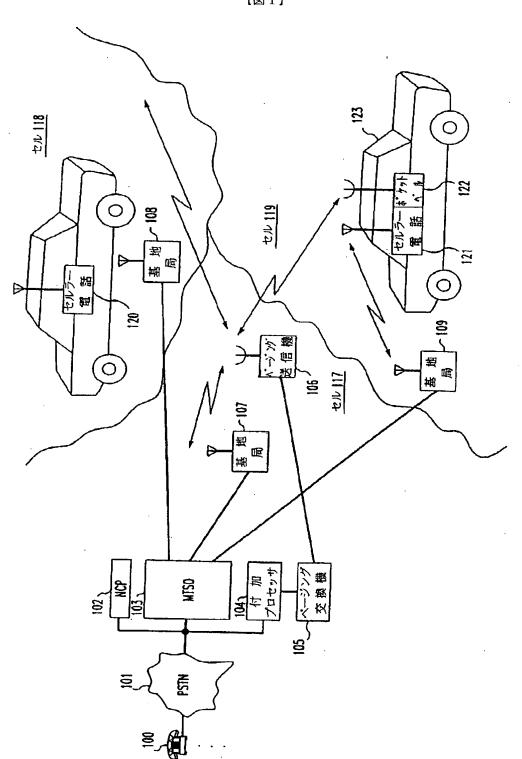
512 セルラー電話論理513 電池515 スイッチ

受信機

5 1 1

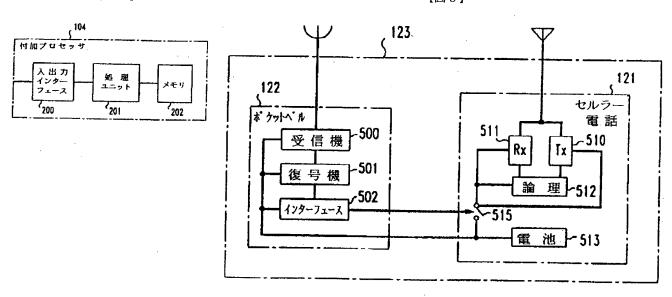
5 1 0 送信機

【図1】



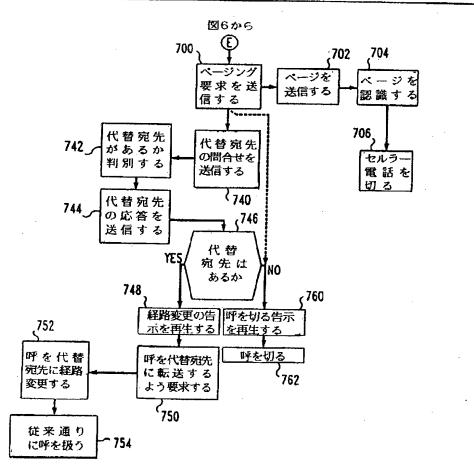
[図2]

【図5】



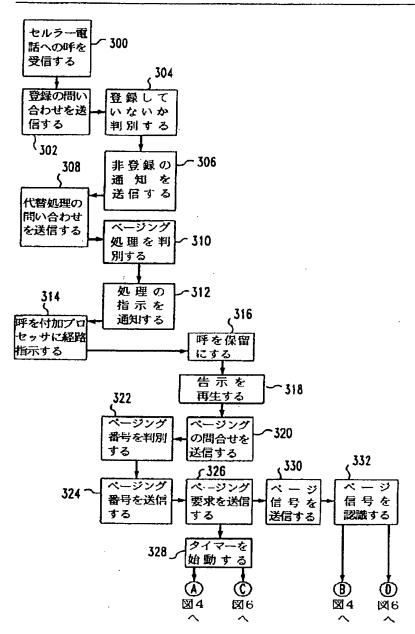
【図7】

MTSO 103	NCP 102	付 加 プロセッサ 104	ベージング 交 換 機 105	<sup>ポケット</sup> 122	基 地 局 109	セルラー 電 話 121
----------	---------	---------------------	-----------------------	---------------------	-----------------	--------------------

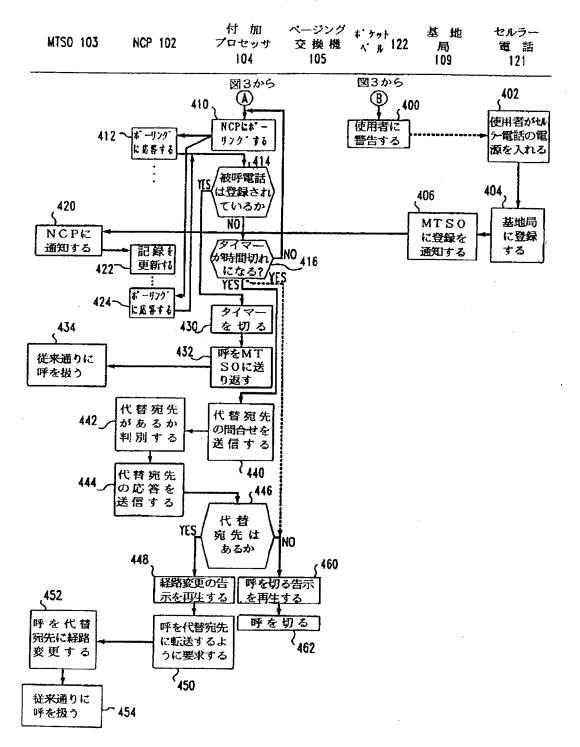


【図3】

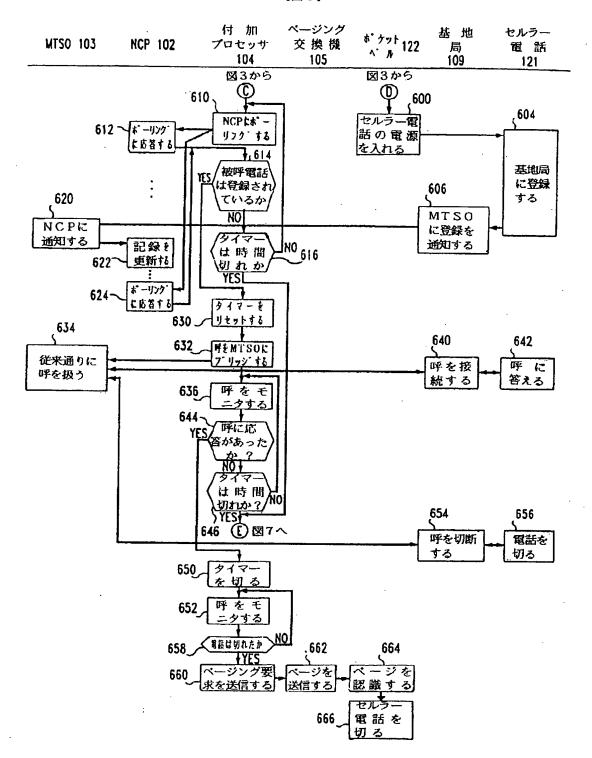
付加 ページング <sub>キ ケット</sub> 基地 セルラー MTSO 103 NCP 102 プロセッサ 交換機 <sub>ヘ ル</sub> 122 局 電 話 104 105 109 121



【図4】



[図6]



## フロントページの続き

(72)発明者 トーマス チャールズ ハンソンアメリカ合衆国 80303 コロラド,ボー

ルダー, バットラー サークル 4305

(72)発明者 リチャード ポール モールレス

アメリカ合衆国 80027 コロラド,ルイ スヴィル,ターンベリー サークル 1032